



PHPプログラマーズマガジンを始めて

内容

1. 私の紹介
2. PHPプログラマーズマガジンの紹介
3. PHPプログラマーズマガジンの発行システム
4. 事業紹介



アシアル株式会社 田中正裕
<masahiro@asial.co.jp>



自己紹介

- 田中正裕 (Masahiro TANAKA)
- アシアル株式会社 代表取締役
- 大学発ベンチャーとして活動中 (現在大学4年生)

中高時代はVisual Basic。このころ、Webプログラミングという言葉も知らなかった。



大学1年生の時、HDEでバイト、Linux・PHP+DBに出会う。



大学3年生の時、PHPを日本で広めたい思う。



PHP専門誌、PHPプログラマーズマガジンを発刊。



PHPプログラマーズマガジンとは

php | PHPプログラマーズマガジン
programmer's
magazine
php| architect 日本語版



- 2003年3月発売開始 (雑誌は2002年12月号から)
- PHP専門誌php|architectとの連携
- 海外の最先端PHP開発を日本に持ち込み、ノウハウやテクニックを伝えたい
- オンラインで販売、PDF形式にて提供 (<http://www.phppro.jp/>)
- それぞれのユーザーに対し、動的にPDFファイルを作成

Asial
ASIAL CORPORATION JAPAN

これまでに扱ったトピック(抜粋)

- nCursesを用いた美しいシェルアプリケーションの作成
- WebベースのPDF変換ソフトウェアを作成する
- Windows APIや他のダイナミックライブラリへのアクセス
- PHP5で実現するオブジェクト指向の大革命
- Smartyの拡張機能を使いこなす
- ハッシュ関数を使ったデータのフィンガープリント法
- PHPでシェルスクリプティング
- PHPのXLSTプロセッサ機能を探索する
- バウンドするボールとXMLの物語
- PEAR::XML_Transformerを使用する
- XML-RPCでWebサービスを
- JpGraphを使用する
- PHP5をみすえたコーディング
- 特別インタビュー : Geoff Davidson - PostgreSQL Inc. CEO
- ソケットプログラミング入門
- AMFPHPを使用したFlash Remoting
- MingとPHP

Asial
ASIAL CORPORATION JAPAN



PDF : Portable Document Format

- PDF形式の特徴
 - PostScriptを元にAdobeが開発した汎用の文書フォーマット
 - フォントの埋め込みが可能
 - パスワードによる暗号化に対応
 - リンクやフォーム・注釈機能を装備
 - Adobe AcrobatやGhostScriptにて出力可能

Adobe製品と相性が良いことや、リーダー (PDFを読むソフトウェア) が普及していることもあり、全世界に広まった。

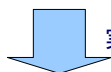


PHPプログラマーズマガジンでも、印刷時の再現性やプラットフォーム互換性を重視し、PDF形式を採用。



PDF発行システム概要

- テンプレートを元にPDFファイルを作成
- ユーザーが指定したパスワードを埋め込む
- ページ広告は、時期や期間、ユーザーに合わせて挿入



実現のために

- iText ライブラリ (Bruno Lowagie氏)をベースに開発
- PHP - Java連携 (Java Extension)
PHPからJavaオブジェクトを呼び出し

PHPでJavaオブジェクト

- PHPとJava連携 インストール方法 (略)
 - JDK(Java Development Kit)のインストール
 - --with-java オプションを付けてPHPをコンパイル
 - php.iniの複数項目を設定
- Java Extensionの使用方法
 - Javaオブジェクトの生成：
`$java_obj = new Java("クラス名", コンストラクタ引数);`
 - メソッドの呼び出し：
`$ret_value = $java_obj->method_name(引数);`
 - 例外処理用関数：
java_last_exception_get関数
java_last_exception_clear関数

PDF生成ライブラリ使用例

```
1 <?php
2 // Javaオブジェクトの作成
3 $encryptor = new Java('encrypt_pdf', "hyoshi.pdf", "output.pdf");
4
5 // PDF情報を設定
6 $encryptor->addPageInfo("Author", "asial Corporation");
7 $encryptor->addPageInfo("Title", "PDF Generation Demo");
8
9 // 暗号化方法を設定
10 $encryptor->addEncrypt(false, "user_password", "owner_password");
11
12 // ページを動的に追加
13 $encryptor->addPage("kiji1.pdf", 1);
14 $encryptor->addPage("koukoku1.pdf", 1);
15 $encryptor->addPage("kiji2.pdf", 1);
16 $encryptor->addPage("koukoku2.pdf", 1);
17
18 // PDFの発行
19 $encryptor->encrypt();
20
21 ?>
```

結論

- 雑誌のオンライン発刊の上で、必要になる機能を用意
 - 複数のPDFをまとめて1つのPDFに
 - PDFの1部を他のデータに置き換え
 - PDFのパスワード・暗号化の設定
 - PDF情報の設定
- Javaと連携すると
 - Javaで作られたライブラリを使用できる
 - プレゼンテーション層とロジック層が分離
 - ただ、すべてをPHPで作成した方がメンテナンス性が向上するのも事実

PDFは製本に取って代わるか？

| | PDF・オンライン形式 | 製本・小売形式 |
|----|--|-------------------------------------|
| 利点 | 発行までの日数が短縮 流通費用等が削減 リンクやフォームの使用 購入即座に閲覧可能 広告や記事等をオンデマンドで | 可読性が高い 寝転がって読める パソコンが無くても閲覧可能 |
| 欠点 | パソコン・リーダーが必要 可読性が落ちる ユーザーが印刷しないといけない | 大量部数の印刷が必要 コストが高い かさばる |



book (松下電器産業)

ハードウェア (Book等) だけでなく、ソフトウェアも進化が必要



オンラインでの可読性を向上させる試みを今後実施予定



今後の展開 ~ PHPの普及を目指して ~

- PHP構築事例紹介
 - PHPを使用した構築例があまり報告されていないのが現状
 - 皆様にご協力頂くことで、PHPの「実現力」をアピールしたい
- 読者の意見を取り入れた、双方性のある紙面作り
- 日本語の特徴に基づく、ローカルな話
 - 常時、作者募集中！



その他の事業

- PHPシステム開発
- 英ionCube社製品 日本総合代理店
- 翻訳・ローカライズ事業

ionCube製品のラインアップ

- ionCube PHP Accelerator
 - PHPスクリプトの実行速度を高速化
 - 無償で提供
 - 米Yahoo!での導入実績
- ionCube PHP Encoder
 - PHPスクリプトを暗号化
 - IPアドレス・MACアドレス・有効時間制限などのライセンス機能





ionCube PHP Encoder

- PHPスクリプトを暗号化
- 知的財産や設定内容を保護
- IPアドレス、有効期限、MAC(ハードウェア)アドレスによるスクリプトの動作制限
- 対象サーバー: Linux, FreeBSD, NetBSD, Solaris, Windows
- 日本語フルサポート
- コマンドライン インターフェース
- 価格 : 59800円・79800円



➡ <http://www.ioncube.jp/>



トータルプロバイダーを目指して

開発側にとっての問題点

「じゃ誰がPHPの面倒を見てくれるの？」



PHPのサポートを提供する必要性

- オープンソースをサポートする難しさ
- 無償ソフトをサポートする価値は？



日本のPHPの発展に貢献できる役割を目指したい

